



生誕一〇〇年記念

# 太宰治と美術

故郷と自画像

2009

休館日：7月27日[月]

7/11[土] - 9/6[日]

入場料 大人 800(600)円 大高生 500(400)円 小中生 200(100)円

※( )内は団体料金。常設展示もご覧になれます

青森県立美術館  
AOMORI MUSEUM OF ART

# 太宰治と美術

## 故郷と自画像

太宰治生誕一〇〇年を記念し、「太宰治と美術―故郷と自画像」展を開催します。

太宰の代表作『人間失格』では、主人公が漫画家であり、自画像や写真が重要なモチーフとなつていますが、太宰自身も中学時代から美術に関心が深く、同人誌などの表紙を自らデザインしたほか、ノートや教科書には自画像をはじめとする顔の落書きを繰り返し描いていました。また、晩年に友人の画家のアトリエで筆をとつて描いた自画像とされる肖像画など、太宰自身が描いた絵画も残されています。

本展では、これらの太宰の手になる絵画やデザインを展示し、美術との関連という視点で太宰治の生涯と文学を展望します。また、太宰が親密に交流した阿部合成や小館善四郎といった青森市出身の画家たちの作品や太宰との交友を伝える資料を展示し、太宰の芸術を育んだ「故郷」である、大正末から昭和戦前にかけての青森の芸術環境と文化ネットワークを紹介します。

また、関連する太宰の小説の直筆原稿、書簡、初版本、初出雑誌など貴重な文学資料に加え、太宰の生きた時代の津軽の写真や資料等を展示し、生誕一〇〇年を期に、あらためて太宰治の文学に親しむ機会を提供します。

会 期 7月11日(土)―9月6日(日)  
休 館 日 7月27日(月)  
開 館 時 間 午前9時―午後6時(入館は午後5時半まで)



e. 太宰治 「風景」1940年頃 / 油彩 / 個人蔵 f. 細胞文芸創刊号 1928年5月 / 青森県近代文学館蔵  
g. 太宰治 「自画像」1947年頃 / 油彩 / 個人蔵 h. 画集を見る太宰 1947年頃 / 三鷹

a. 小館善四郎「おべんきょう」1945―46年頃 / キャンバス・油彩 b. 阿部合成「声なき人々の群れ」1966年 / 板・油彩 c. 阿部合成 太宰治文学碑のための素描 / 1965年頃  
d. 根村良三 太宰治「思い出」私家本のための装画 / 1933年 / 青森県立郷土館蔵

### 同時期開催

青森県近代文学館「太宰治生誕100年特別展」

7月11日(土)―9月6日(日)  
休館日：7月23日(木)、8月27日(木)  
会 場：青森県近代文学館  
入館料：無料

【お問合せ先】  
青森県近代文学館 [連絡先詳細はこちら](#)

太宰治生誕100年記念公演「津軽」

作・演出：長谷川孝治（青森県立美術館舞台芸術総監督）  
日 時：9月2日(水)―9月6日(日) 18：00開演  
会 場：五所川原市金木町 津軽鉄道芦野公園駅特設会場  
キャスト：主演 村田雄浩・川上麻衣子 他  
主 催：青森県、太宰治生誕100年記念公演「津軽」実行委員会、  
(財)自治総合センター

【お問合せ先】  
同実行委員会 Tel 017 734 9207

### 関連事業

青森県近代文学館「太宰治生誕100年特別展」  
第一回文学講座 **無料** **要申込**

■ 朗読とトーク  
「私と太宰 一朗読『魚服記』」 山根基世(「ことばの杜」代表)  
■ 講演  
「太宰治と津軽」 三浦雅士(文芸評論家)  
会 場：青森県立美術館シアター  
日 時：7月26日(日) 13：00―15：30  
定 員：220名 ※ 定員になり次第締め切り  
主 催：青森県近代文学館  
共 催：青森県立美術館

【お申し込み・お問合わせ先】  
青森県近代文学館 〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7  
Tel 017 739 2575 Fax 017 739 8353  
[www.plib.net.pref.aomori.jp/top/museum/](http://www.plib.net.pref.aomori.jp/top/museum/)  
【申込方法】  
ハガキ、ファックス(住所・氏名・電話番号明記)、電話あるいは青森県近代文学館ホームページ上から上記までお申し込み下さい。直接青森県近代文学館へ来館してお申し込みも可能です。

記念講演会 **無料** **要観覧チケット**

■ 講演「太宰治：自画像の文学」 安藤宏(東京大学准教授)  
■ 朗読「太宰治『津軽』より」 船水もも(弘前高校3年生)  
会 場：青森県立美術館シアター(定員220名・当日先着順)  
日 時：7月12日(日) 13：00―15：30  
主 催：青森県立美術館  
共 催：青森県近代文学館

ドラマリーディング **無料** **要観覧チケット**

1. 「津軽 / ことば」  
構成・演出：長谷川孝治(青森県立美術館舞台芸術総監督)  
会 場：展示室H  
日 時：7月18日(土)・7月25日(土) 15：00―(30分程度)  
2. 「畜犬談」「おしやれ童子」  
構成・演出：長谷川孝治(青森県立美術館舞台芸術総監督)  
出 演：村田雄浩・川上麻衣子 他  
会 場：県立美術館シアター(定員200名・当日先着順)  
日 時：8月16日(日) 14：00―(60分程度)

アート入門 エキシビション・アイズ **無料**

「太宰治と美術」  
会 場：県立美術館シアター(定員220名・当日先着順)  
日 時：7月19日(日) 13：30―15：00

ギャラリートーク **無料** **要観覧チケット**

担当学芸員が展示を案内します。  
日 時：会期中毎土・日曜日 11：00―12：00





アクセス

JR 青森駅から車で約 20 分

青森空港から車で約 20 分

東北縦貫自動車道青森 I.C. から車で約 5 分

市営バス青森駅前 2 番バス停から免許センター行き  
「県立美術館前」下車 (所要時間約 20 分)

青森県立美術館

青森市安田字近野 185 〒038-0021

Tel 017 783 3000

Fax 017 783 5244

[www.aomori-museum.jp](http://www.aomori-museum.jp)

[www.aomori-museum.jp/ja\\_mobile](http://www.aomori-museum.jp/ja_mobile)



主催：青森県立美術館 共催：青森県近代文学館 助成： 芸術文化振興基金

後援：東奥日報社、陸奥新報社、デーリー東北新聞社、河北新報社、毎日新聞青森支局、読売新聞青森支局、朝日新聞青森総局、日本経済新聞社青森支局、共同通信社青森支局、時事通信社青森支局、NHK青森放送局、青森放送、青森テレビ、青森朝日放送、青森ケーブルテレビ、八戸テレビ放送、エフエム青森、コミュニティーラジオ局 BeFM、FMアップルウェーブ、エフエムむつ

表写真：藤田本太郎撮影 らくがき：旧制弘前高校時代のノートより